



自立と誇りある  
日本をつくり  
ます

**自民党**

自民党員を募集しています！詳しくはスタッフまで！

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（草加市・越谷市）】

～第 197 回臨時国会閉会～ **水道法の改正について**

トピック: 永田町だより

ふるかわとしはる

来夏の参議院議員選挙・埼玉県選挙区 **古川俊治** 参議院議員の公認決定

**きかわだステーション**



**第 66 号**

きかわだとし FB はこちら！友達募集中！↑↑↑

衆議院議員 黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

## ～第 197 回臨時国会閉会～ 水道法の改正について

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。臨時国会も 12 月 10 日（月）で閉会しました。

今国会で成立した法案のうち、読者の皆様の高い関心と思われるのは、水道法の改正です。

わが国の水道は、水質が良く、安価で安定した供給が行われています。一部の報道等では、今回の水道法改正によって、国内の全ての水道水の安全性が脅かされ、水道料金が跳ね上がり、安定供給されないかのごとく伝えられています。これは全く正確ではありません。

わが国の水道事業は、市町村経営が原則ですが、人口減少に伴う水需要の減少、水道管等施設の老朽化、自治体の行政改革に伴う職員数の減少により、将来にわたって安全な水の安定供給を維持していくのに困難な状況が発生しています。これらの問題を解決し、水道の基盤強化をはかるため、この度、水道法が改正されました。

今回の改正により、突然外資系企業がやってきて、全国の水道を管理し始めるのではないかと心配されている方もいらっしゃるかもしれませんが、そんなことはありません。先ほども述べたとおり、わが国の水道事業は市町村経営が原則であり、そのことは改正後も全く変わりません。国や県も役割分担の上、市町村と共に、水道の基盤強化のための施策を策定し、推進又は実施しなければならないことが定められています。また、一つの市町村が単独で水道事業を営むことが困難な場合、近隣市町村と広域連携をすることで基盤強化をはかれるよう、県が中心となって検討できる仕組みが新たに定められました。つまり、一つの市で水道事業の経営が困難な場合、まずは、近隣の市や町と一緒に水道事業が経営できないか検討することを求めているのが、改正水道法なのです。さらには、市町村等の水道事業者等は、水道施設を良好な状態に保つよう維持・修繕をしなければならないこと、長期的な観点から水道施設の計画的更新に努めなければならないこと等も厳しく定められました。

その上で、水道事業者等である市町村が、あらゆる検討をした結果、近隣市町村間の広域的連携がなく、官民連携で水道事業を実施したい場合、厚生労働大臣等の許可を受けて、水道施設に関する公共施設等運営権を民間事業者を設定できる仕組みを選択できる制度が導入されました。いわゆるコンセッション事業方式です。

この部分を大げさに取り上げ、不安を煽る情報が出ていることは残念でなりません。コンセッション事業方式を取り入れて、民間事業者に水道事業の運営をさせるかどうかは、水道事業者等である市町村が責任をもって判断します。万が一、取り入れるとしても、市町村議会の同意他、厳しい手続きが必要であり、そう簡単に実施できる話ではありません。読者の皆様には、その点をご理解いただきたい次第です。

実際、草加市や越谷市において、現在、水道事業にコンセッション事業方式を取り入れるような話はありません。民間の力を借りなくても経営できる場合まで、無理やり民間事業者にまかせなさいという法改正ではないからです。→裏面に続く

但し、長期的な視点で見た場合、全国の水道事業の経営状況が困難であることは確かなのです。これまで通りの経営方法を続けていると、安全な水の安定供給ができなくなる場合も出てきます。その場合、民間事業者が運営に携わらなくても、水道料金が値上がりすることもあるかもしれません。反対に、官民連携によって経営等が合理化され、安価な水道料金が維持されることもあるかもしれません。

今回の水道法改正は、将来にわたって、安全な水の安定供給をするための経営手法の選択肢が増えたということです。国は、市町村がよりよい水道事業経営ができるよう、さらにバックアップして参る所存です。

平成30年12月吉日 黄川田仁志

トピック:永田町だより①

ふるかわ としはる

## 来夏の参議院議員選挙・埼玉県選挙区 古川俊治 参議院議員の公認が決定しました！



マラソンに取り組むスポーツマンです

来年夏に実施される参議院議員選挙の埼玉県選挙区において、自由民主党は、現職の古川俊治（ふるかわ としはる）参議院議員を公認することが決定しました。古川議員は、旧岩槻市出身、現在当選2回。現役の外科医であり、弁護士でもあります。

医療政策や財政政策の専門家として、党内では、厚生労働部会長、法務部会長等を歴任され、重要な政策決定の責任者としてご活躍されています。政府に対しても、理路整然と意見を述べる様子は、頼もしい限りです。また、政治討論番組等にも多くご出演され、明快な発言でお茶の間でもお馴染みです。草加市・越谷市の皆様には、是非とも、古川俊治先生をお見知りおきいただきたく、ご報告させていただきます。

よろしくお願ひ申し上げます。

トピック:永田町だより② ～衆議院外務委員会質疑のご報告～

## 新疆ウイグル自治区でのイスラム教徒「再教育収容施設」に拘束との情報について等

11月21日(水)の衆議院外務委員会で、日中関係について質疑させていただきました。特に、海外メディアが多く取り上げている、中国の新疆ウイグル自治区での100万人ものイスラム教徒が拘束されているとの情報について取り上げさせていただきました。国際社会で、この問題に対して、様々な動きが見え始めている中、わが国も、他国と足並みを揃える形で、より積極的に情報収集に努め、事実であれば、大変な人権侵害であることから、何らかの制裁も検討すべきである旨、提案させていただきました。

また、中国との間に様々な海洋問題（領海・資源等）が生じる度に抗議するものの、一向に改善されないことに対し、日本政府の対応の仕方を見直すべきであると強く提案させていただきました。

きかステ読者の皆様に耳より情報！ 『聴く③ きかわだステーション』を配信しています！

政治に関する話題からポップな話題まで、幅広くお話しさせていただいております。通勤・通学の際、スマホでお聴きいただけますと嬉しいです！番組へのテーマリクエストも募集中です。

聴く方法① iPhone : Podcast アプリを開き「聴く！きかわだステーション」と検索し登録。

聴く方法② android : Podcast Addict というアプリをダウンロードし「聴く！きかわだステーション」と検索し登録。

聴く方法③ その他 : 公式 HP トップページから最新配信分の聴取またはダウンロードが可能です。

<http://www.kikawadahitoshi.jp> または

きかわだひとし

検索

きかわだひとしとは？…自民党衆議院議員3期目。東京理科大学卒業、米川-ラッド大学大学院修了。昭和45年生。趣味は剣道、空手、野球、落語。妻、長女と越谷市内に在住。第3次安倍改造内閣で外務大臣政務官（北米・中南米担当）。衆議院では、外務委員、法務委員、憲法審査会委員。党では、国際局長、外交部会長代理、サイバーセキュリティ対策本部幹事等を務める。海洋政策が専門。